



本会期競技 10/8(大会4日目)の試合結果

ウエイトリフティング競技少年男子 松原尊選手スナッチ、クリーン&ジャークともに優勝!

歴史と文化の森公園焔の博記念堂(有田町)にて行われているウエイトリフティング競技。少年男子 61kg 級にて、松原尊選手(八幡中央高校)がスナッチ、クリーン&ジャークの**2種目でともに優勝**に輝いた。

今夏に行われたインターハイ後に階級を 67kg 級から 61kg 級に変更し、減量やコンディション不良などの不安材料もあったが、高校最後の大会で何としても勝ちたいという松原選手の気持ちが上回ったことに加え、これまでに積み上げてきた実力が発揮されたことで、高校年代の大会で初の日本一をつかみ取った。

また、弟の松原敬選手(八幡中央高校)も少年男子 55kg 級**スナッチで2位、クリーン&ジャークで4位に入賞**し、今後の活躍が期待される。

ウエイトリフティング競技は10日まで行われ、9日女子 49kg 級に柳田瑞季選手(九州国際大学職)、少年男子 96kg 級に塚本悠雅選手(八幡中央高校)、10日女子 71kg 級に下村愛里選手(九州国際大学)が出場する。



松原尊選手(上) 松原敬選手(下)

相撲競技成年男子団体で4位入賞!!

玄海町社会体育館にて行われた相撲競技。前日(7日)に少年男子の5位入賞に続き、8日は成年男子が**4位入賞**を果たした。

決勝トーナメント1回戦三重県との試合を2-1、準々決勝青森県との試合も2-1で制し、準決勝進出を果たした。準決勝では石川県に1-2、3位決定戦は熊本県に0-3で敗退し、4位となった。県相撲連盟の渡邊祐二氏(福岡魁誠高校(教))は、「確実に点を取れるところを取りこぼさずに取れたことで上位入賞につながった。3人の選手がそれぞれを自分の役割を果たそうとしていたところ、最後まで諦めなかったところに選手全員の成長を感じた」と語った。



相撲競技成年男子表彰式の様子

バドミントン競技少年男子団体で4位入賞!!

唐津市文化体育館にて行われたバドミントン競技。少年男子が見事**4位入賞**を果たした。1回戦愛知県との試合を2-1、2回戦鹿児島県との試合を2-0、準々決勝富山県との試合も2-1で制し、準決勝進出を果たした。準決勝で埼玉県に、3位決定戦で大阪府に惜敗し、4位となった。岡本選手は「これまで全国規模の大会で良い結果がなかったが、高校生活最後の大会となる国スポで結果を出すことができ嬉しい。1回戦から厳しい戦いが続いたが、チームとして3人がカバーをし合って戦うことができた」と話した。



バドミントン競技少年男子チーム

10月8日(火)終了時点での本県の成績 男女総合成績(天皇杯)19位 826.5点
女子総合成績(皇后杯)17位 542点

